

**商 法** (配点 40 点)

**【出題趣旨】**

設問 1

株式会社の設立において、発起人がどのような役割を演じることができるか、を問う問題である。設立行為をする権限は当然あるが、開業準備行為をなす権限はあるのか、事業行為をする権限があるのかが問題になる。開業準備行為の概念を正確に理解しているか、開業準備行為ができるとなると、どのような問題があるかについて解答して欲しい。

設問 2

会社法 210 条 2 号の新株発行等の不公正発行の意義について問う問題である。不公正発行の判定基準として、主要目的ルールがあるが、この原則の内容を正確に理解しているかどうかを問うている。

設問 3

会社法 339 条 2 項の「正当な理由」がない取締役の解任は、解任された取締役は、会社に対し、任期の在任期間の取締役報酬を請求できる。したがって、「正当な理由」の意義をどのように解するのか記載して欲しい。

以上